

事業所名

IN THE KIDS 2

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025 年

5 月

1 日

法人（事業所）理念		子どもたちひとりひとりの“中”にあるものを大切に							
支援方針		子どもたちひとりひとりの本来持っている力を信じる。 子どもたちの無限の可能性を發揮できる環境をつくり続ける。 子ども、スタッフ、保護者、関わるもの同士が水平な関係性であることを目指す。							
営業時間		8 時	30 分	から	17 時	30 分	まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	○健康状態の維持・改善……………運動、体操、ダンス、検温、身体測定 など ○生活習慣・生活リズムの形成……………動く、食べる、寝る、の規則正しいリズム ○基本的な生活スキルの獲得……………排泄、食事、衣類の着脱、掃除、歯磨き など ○食を営む力……………野菜を育てる、買い物、料理など、食に関連する様々な経験を通じ習得に繋げ、健全な食生活を実践できるようにする							
	運動・感覚	○感覚統合7プログラム……………①運動 歩く、走る、ジャンプ、遊具、岩登り、トランポリン、階段の昇降など ②認知・表現 絵本、パズル、ごっこ遊び、手遊び歌など ③ねんど 集中力、力加減、手先や目の動きを鍛える、脳の発達を促すなど ④工作 指先と目の動きを鍛える、姿勢保持、空間認知など ⑤ブロック・積み木 空間認知、空間把握、想像力など ⑥アート 触感、色彩感覚、表現力、観察力など ⑦学習 数字、ひらがな、時計、交通ルールなど ○感覚特性への対応……………過敏・鈍麻の対応、環境整備（席の配置、床や壁の材質、部屋・照明の配慮、手足マッサージなど）							
	認知・行動	○スケジュール、日付、曜日、時間の理解と概念 ○模倣（リズム体操、手遊び歌など） ○物の名前、形、色の理解 ○交通ルール ○買い物・調理							
	言語 コミュニケーション	○言語・非言語コミュニケーション……………アイコンタクト、身振り手振り、指差し、ジェスチャー、視覚カードによるコミュニケーション、自己表出、意思表現、相手に対しての要求 ○発語・発音の促し……………口腔体操、歌に合わせた50音の口の形と体操 ○相互交流……………「ちょうだい」「どうぞ」「かして」「ありがとう」などのやりとり ○場に合った言葉の使い方							
	人間関係 社会性	○アタッチメント形成……………信頼関係、心の安定・安全基盤をつくる関わり、抱っこ・おんが・握手などのスキンシップ ○自己理解……………自分の感情、得意不得意を知る、など ○社会的ルールの理解と習得……………順番、貸し借り、役割、ルールのある遊びなど ○公共施設での活動……………その場に合わせたマナーやルール、ふるまい など							
家族支援		・子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助 ・子育ての困り事ごとへの相談援助 ・兄弟姉妹への相談援助				移行支援		・保育所等や放課後等デイサービスへの移行支援 ・将来的な移行を見据えた目標や支援内容の設定 ・併用利用先との連携、情報共有	
地域支援・地域連携		・保育所等、併用事業所、医療機関、行政機関等との情報連携や調整 ・ボランティア、職場体験、実習の受け入れ ・公民館、児童館、図書館などでの活動				職員の質の向上		・事業所内研修、勉強会 ・市や県などの課題別研修、専門研修への派遣 ・資格取得に向けたサポート	
主な行事等		毎月の季節に合わせた行事・誕生日会・野菜の収穫・遠足など							